



往生山だより

激走・マラソン大会！（一秒でも速く）

令和元年度、入遠野小マラソン大会が、大盛況のもと終了しました。

今回より名称を「マラソン大会」に改めたため、6年生にとっては、最初で最後の「マラソン大会」となりました。

今回の大会は、試走を含めて3回コースを実際に走って記録を詳細に残しましたので、子ども達は順位だけを争うのではなく、自分の記録を少しでも縮めたいという**明確なゴール（目標）**を決めて練習に取り組み、本番に挑みました。もちろん大会ですから、順位は気になりますし、ライバルにも負けたくはありません。しかし、今回の大会、参加者は誰一人として途中で諦めませんでした。多くの子ども達が、1回目より2回目、2回目より・・・、というように時間を短縮し、大会当日は保護者の皆様、たくさんの地域の皆様の声援を勇気に、持てる力を十分に発揮しました。



<低・中・高、各ブロックの優勝者>

ゴール前で、最後の力を振り絞って走り切った子。下学年の子には負けられないと、スタートから脇目も振らずに、持てる力を存分に発揮した子。途中幾度となく、くじけそうになりながらもしっかりと自分を奮い立たせてゴールした子。それぞれの子ども達のがんばりに拍手を贈ります。6年生が発表した誓いの言葉「**一秒でも速く・・・**」というフレーズが見事に実現されたマラソン大会でした。

保護者の皆様、地域の皆様の力強い応援、心より感謝します。また一歩、「**大柳のように遅い子ども**」に近づきました。



<6年生誓いの言葉>

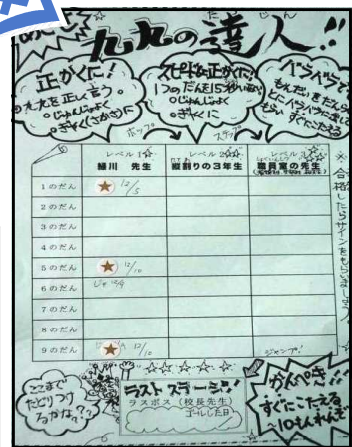
今年の学習、今年のうちに！



師走、本年も残すところあとわずかとなり、令和元年も過ぎようとしています。子ども達も、学校行事もほぼ終了し、「後は冬休みを待つばかり・・・」と言いたいところですが、2学期末のこれからの学習が大切です。今年のやり残しがないように、**学び残しが**ないように、スタッフ一同しっかりと指導し、新年を迎えたいと思います。

※ 2年生は、九九の学習に力が入ります。「**九九の達人**」をめざし、**猛勉強中**です。

担任からGOサインが出たら、次の関所は3年生、更に・・・と言う具合です。よってたかかって!?しっかりと習得させます。期限は12月20日（金）です。



～入小の子どもを犯罪やトラブルから守るために！（その3）～

先日、独立行政法人国立病院機構医療センター、主任心理療法士の講演（ネット依存の理解と対応）を聴講する機会に恵まれました。小・中学生の現状や「ネット（ゲーム）依存」の実状、依存症とならないための対策」についてです。内容は「**ネット・ゲーム依存症の構造は、その他の依存症（アルコール・たばこ・薬物等）と何ら変わらない**」というショッキングなもの。予防策は、①「ネットの使用年齢を遅らせる」②「ネットの使用時間を少なくさせる」③「ネットを使用させない時間を作る」④「家族の使用も減らす」⑤「現実の世界を豊かにする」こと。

オンラインゲームの恐ろしさについての説明もありました。国の規制が後手後手となっている今、頼みの綱は家庭と学校。身近な大人の責任は大きいと改めて感じました。次号へ